

平和に関する指導実践記録

第 3 学年 1・2組	指導者	今宮 直美 吉竹 敦	
教科・領域	学級活動	単元・題材	さよならカバくん
目 標 または ねらい		使用教材 ・ 資料 等	
<p>・「さよならカバくん」を見て、戦争では人間だけでなく、動物も被害にあったことを知り、かけがえのない命を奪った戦争を二度と起こさないように、平和を守ろうとする気持ちを育てる。</p>		「さよならカバくん」VTR	
本時の学習 (実践日 平成27年7月15日水曜日 第2校時)			
学 習 活 動		児童の主な反応・様子	
<p>1. 戦争について知っていることを話し合い、「さよならカバくん」のVTRを視聴する。</p> <p>2. VTRの内容について考え、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんなことが起きていたのか。 ・どうして人間だけでなく動物まで被害に遭わなければならなかったのか。 ・何が人間や動物たちの命を奪ったのか。 <p>3. 今、わたしたちにできることは、何なのか考え、感想を書く。</p> <p>4. 書いたものを発表し合う。</p>		<p>○ ・今から60年位前に日本は外国と戦争をしていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島と長崎に原子爆弾が落ちた。 ・たくさんの人がなくなった。人間だけでなく動物たちも命を奪われた。 <p>○ 今から見るDVDは実話であり、本にもなっていること、本校のメディアホールにもあるということと話した。すると興味を持ちはじめ、早く観てみたいという姿勢になった。</p> <p>○ 人間に攻撃しそうな動物だけでなく、草食動物のカバやキリンも同じように命を奪われていたことを話した。子どもは、現実に行ったことなど信じられない様子で友達の意見をうなずきながら聞いたり、発表したりした。</p> <p>○ 戦争が起きて、人間も被害を受けたが、同じように動物たちも苦しんでいた事を知り、戦争は絶対にいけないという気持ちを改めて感じる事ができた。</p> <p>○ 自分なりの平和に対する思いがもてたところで、「今、私ができることは何か」を考え、自らの行動をふり返ることができた。</p>	
単 元 を 終 え て の 考 察			
<p>戦争のおそろしさ、むごさ、悲しさを知り、もう二度と過ちを繰り返してはいけないということを子どもたちは感じたと思う。これまでの学習で知ってきた原爆や空襲の被害の大きさだけでなく、動物たちも同じように被害に遭ったり、殺されたりしたことに驚きをかかせないようであった。これから次世代を担っていく中で、「戦争を起こす世界にたくない」「今起きているケンカや悪口をなくしたい」「友達の命も動物の命も守れるようになりたい」という感想がたくさん出てきたので、その思いを大切に、心から平和な世の中をつくっていかうとする態度を育てていくための指導の工夫が、今後も継続して必要だと感じた。</p>			